

当院での *BRCA* 遺伝子変異陽性再発乳癌患者 3 症例の臨床経験についての検討

1. 研究の対象

当院でホルモン陽性 HER2 陰性切除不能又は転移再発乳癌に対して治療中で、*BRCA* 遺伝子変異陽性である方

2. 研究目的・方法

BRCA 遺伝子検査がオラパリブのコンパニオン診断として保険承認されて以降、*BRCA* 遺伝子変異陽性再発乳癌患者の診療機会が増えています。しかしながらオラパリブの使用には前治療歴の条件があり、治療機会を逸することなく最適な投与タイミングを計ることが難しい症例も経験します。本研究は、当院で *BRCA* 遺伝子変異陽性と判明した再発乳癌症例について、症例ごとに検討を行うことで、オラパリブの最適な導入時期について検討することを目的とします。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、抗がん剤やホルモン剤の治療歴、検査結果、副作用等の発生状況、カルテ番号など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 西尾美奈子

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上